

鎌倉ビジョン2034

かまくら
KAMAKURA

鎌倉ミライ共創プラン2030

平和都市宣言

われわれは、
日本国憲法を貫く平和精神に基いて、
核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、
全世界の人々と相協力してその実現を期する。
多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、
ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和33年(1958年)8月10日

鎌倉市

鎌倉市民憲章

制定 昭和48年(1973年)11月3日

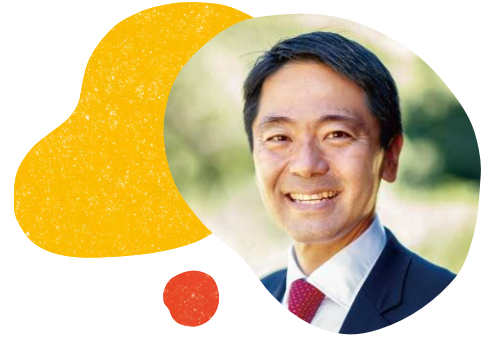
前文

鎌倉は、海と山の美しい自然環境とゆたかな歴史的遺産をもつ古都であり、わたくしたち市民のふるさとです。すでに平和都市であることを宣言したわたくしたちは、平和を信条とし、世界の国々との友好に努めるとともに、わたくしたちの鎌倉がその風格を保ち、さらに高度の文化都市として発展することを願い、ここに市民憲章を定めます。

本文

- 1 わたくしたちは、お互いの友愛と連帯意識を深め、すすんで市政に参加し、住民自治を確立します。
- 1 わたくしたちは、健康でゆたかな市民生活をより向上させるため、教育・文化・福祉の充実に努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉の歴史的遺産と自然及び生活環境を破壊から守り、責任をもってこれを後世に伝えます。
- 1 わたくしたちは、各地域それぞれの特性を生かし、調和と活力のあるまちづくりに努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉が世界の鎌倉であることを誇りとし、訪れる人々に良識と善意をもって接します。

発刊にあたって



私たちのまち「鎌倉」には、とても長い歴史があります。

鎌倉市として歩み始めたのは昭和14年ですが、これは鎌倉の長い歴史の中では、ほんの一部分にすぎません。

それでも私たちは、この間ずっと、先人たちから受け継いできた歴史や文化、豊かな自然や美しい景色を大切に守りながら、その時代ごとの課題と向き合い、市民の皆さんがよりよく暮らせるまちづくりを進めてきました。

今の鎌倉には、歴史と自然が息づき、人と人とのつながりがあり、全国や世界から多くの人に愛される魅力があります。

この「今の鎌倉の素晴らしさ」は、偶然できたものではなく、これまで積み重ねてきた努力の結果です。

そして、この今を大切に育て、少しずつ積み上げていくことが、これからの輝かしい未来につながっていくと、私は信じています。

一方で、テクノロジーの進化により私たちの暮らしは大きく変わり、人口減少や地域のつながりの変化、地震や豪雨などの災害、気候変動への対応など、まちを取り

巻く環境も大きく変化しています。

これから先も、その変化はさらに速くなることが予想されます。

このような時代だからこそ、先人たちの「鎌倉への愛」と「努力」によって築かれてきたこのまちを、しっかりと次の世代へ引き継いでいかなければなりません。

そして、未来を担う子どもや若者が、鎌倉に誇りと希望を持てるまちをつくっていくことが大切です。

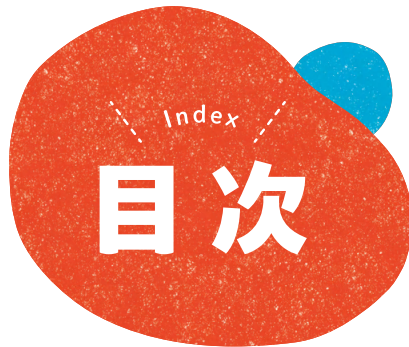
そのために、30年ぶりに総合計画を見直し、新たな基本構想「鎌倉ビジョン2034」と基本計画「鎌倉ミライ共創プラン2030」を策定しました。

この計画のもと、鎌倉が世界に誇れる持続可能なまちであり続けられるよう、全力で取り組んでまいります。

本計画の策定にあたり、多くのご意見をお寄せいただいた市民の皆様に、心より感謝申し上げます。

令和8年(2026年)4月

鎌倉市長 松尾 崇



はじめに	6
------------	---

鎌倉市基本構想 「鎌倉ビジョン2034」

基本構想について	10
基本構想期間	10
基本構想の名称	11
基本理念	11
将来都市像	12
将来目標	13

鎌倉市基本計画 「鎌倉ミライ共創プラン2030」

基本計画について	16
基本計画期間	16
基本計画の名称	16
基礎条件	17
人口	17
土地利用	19
まちづくりの基本方針	23
施策	25
施策の体系	25
施策の展開	26
ア 施策間の連携	26
イ 施策とSDGs	26
リーディングプロジェクト	27
ア プロジェクトの目的	27
イ プロジェクトの取組	28

各施策の紹介.....	31	03 暮らしの共創	66
00 施策の前提	32	3-1 都市交流	67
0-1 平和	33	3-2 芸術文化	71
0-2 共生	35	3-3 防犯	75
01 横断的施策	38	3-4 廃棄物	79
1-1 防災	39	3-5 生活環境	83
1-2 地球温暖化	43	3-6 生態系	87
02 ひとの共創	46	3-7 就労	91
2-1 福祉	47	3-8 農業	95
2-2 こども・若者	51	3-9 水産業	99
2-3 健康	55	3-10 商工業	103
2-4 教育	59	3-11 観光	107
2-5 スポーツ・レクリエーション	63	3-12 交通安全	111
		3-13 移動交通	115
		3-14 消防	119
		3-15 歴史	123

04	まちの共創	128
	4-1 都市空間	129
	4-2 道路	133
	4-3 河川	137
	4-4 緑地	139
	4-5 風致景観	143
	4-6 海浜	147
	4-7 都市拠点	151
	4-8 下水道	155
	4-9 公園	159
	4-10 住宅	163

05	計画推進体制 (市民自治)	167
	5-1 コミュニティ	169
	5-2 協働	171

05	計画推進体制 (市政基本運営)	173
	5-3 人事	175
	5-4 広報	177
	5-5 広聴	179
	5-6 財務	181
	5-7 行政経営	183
	5-8 ファシリティマネジメント …	185
	5-9 ICT	187

	計画の推進に向けて	189
	① 総論	189
	② 組織	189
	③ 進行管理	189